

# MONEX

2010年6月調査



# 個人投資家サーベイ

個人投資家の皆様の相場環境に対する意識調査のため、2010年6月18日～6月24日にアンケートを実施しました。ご回答くださった皆様には、ご協力に感謝いたします。誠にありがとうございます。今、個人投資家の皆様が、相場をどのようにとらえているのか、調査結果をまとめました。

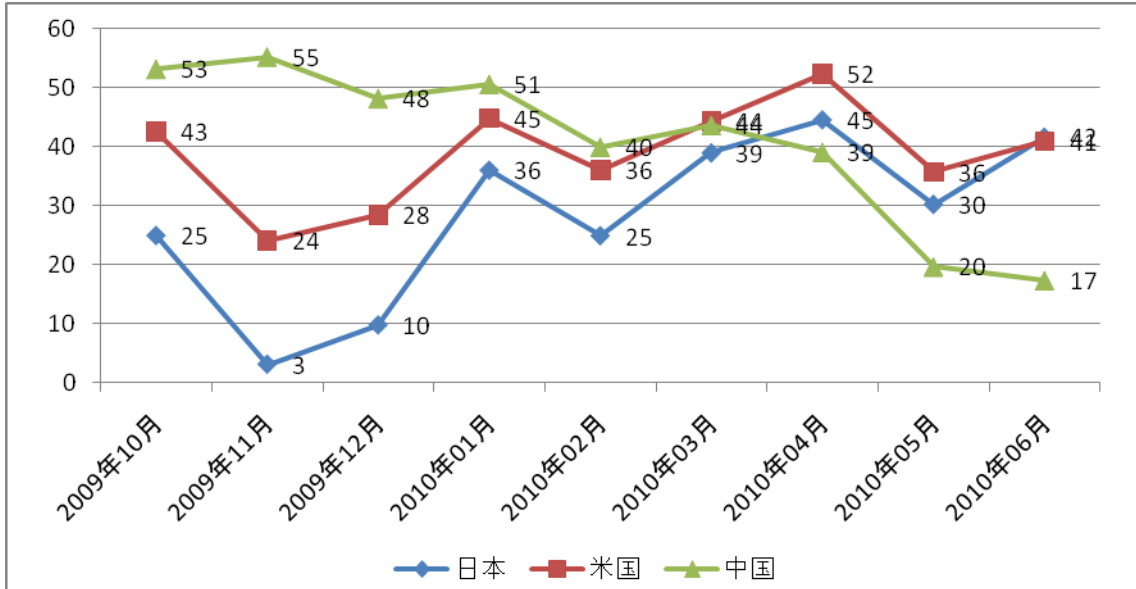
「Monex 個人投資家サーベイ」は、個人投資家の相場環境に対する意識調査として毎月アンケートを行い、その調査結果をまとめたものです。2009年10月に第1回サーベイを行い、月次で公表しております。



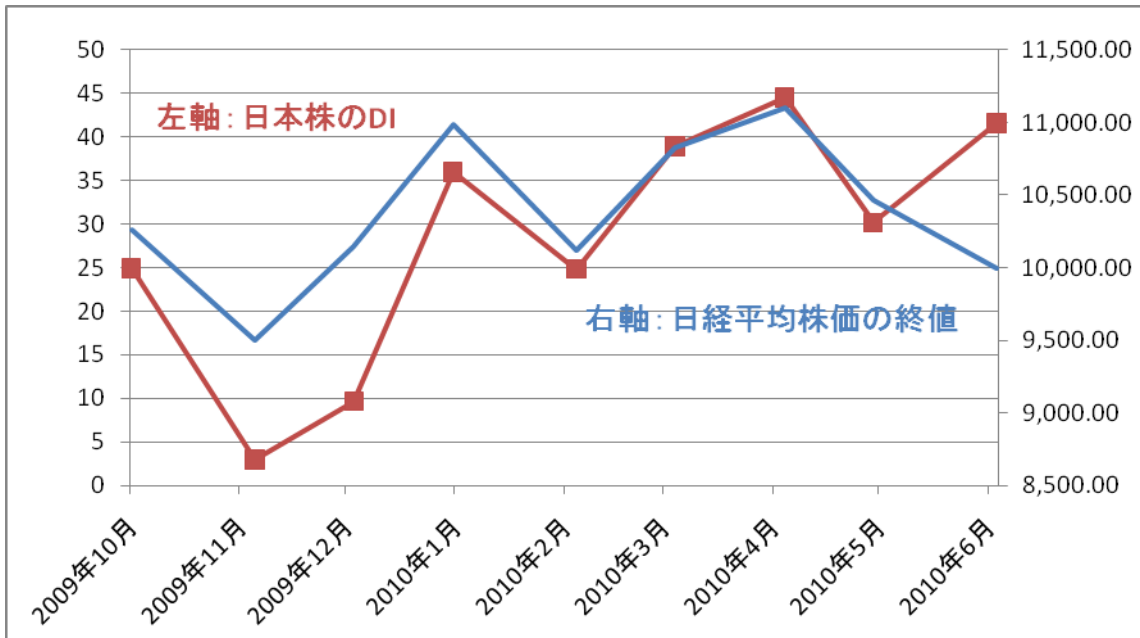
## 調査結果

### 1 株式市場を取り巻く環境について

#### (1) 今後3ヶ月程度の株価予想（日本、米国、中国の9ヶ月DI推移）



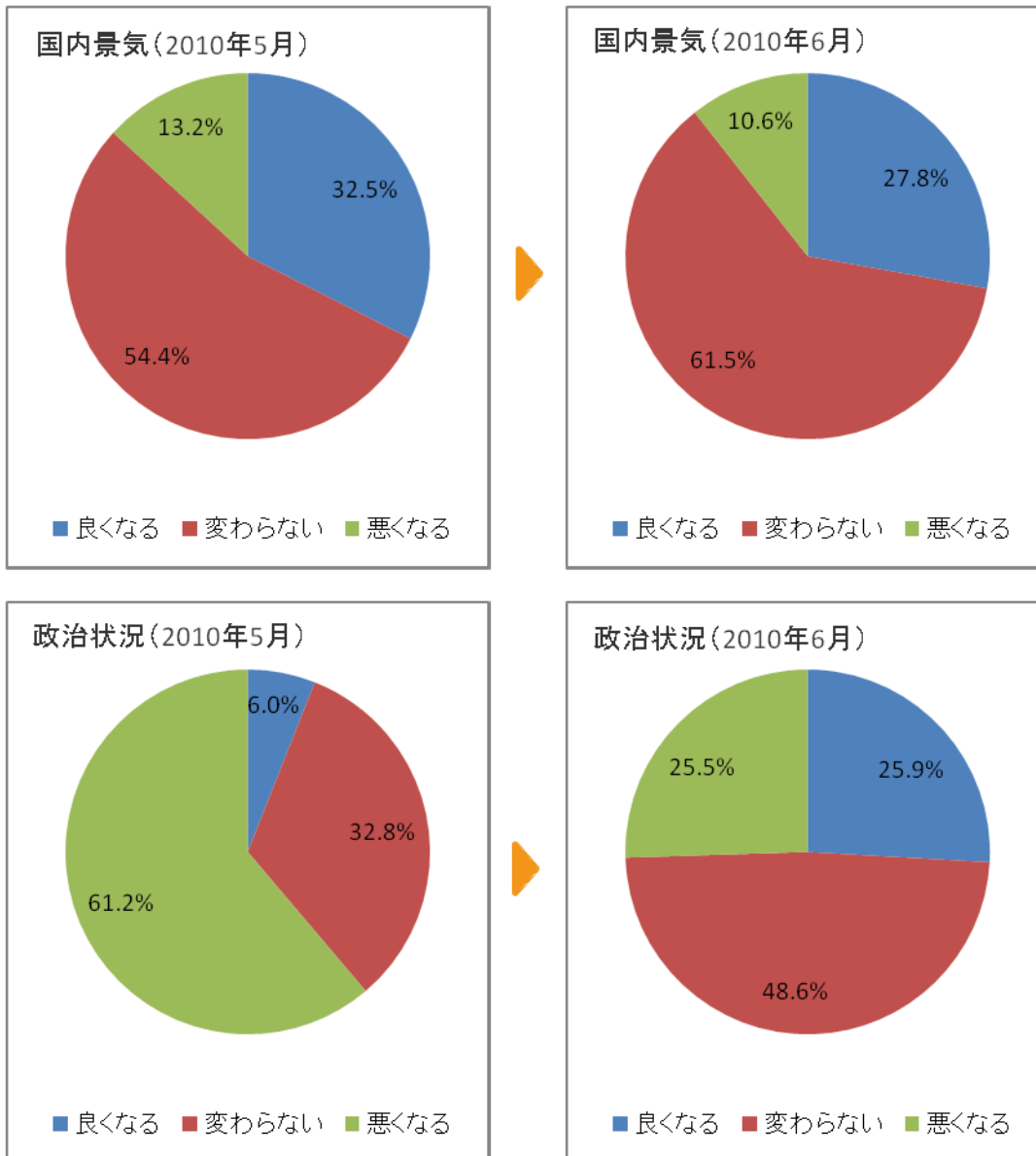
今後3ヶ月間の株価予想について、日本、米国はDI（※）が回復しましたが、中国は下落しています。（※DI：良いと回答した%から悪いと回答した%を引いたポイント）



日本株については、アンケート開始日の2010年6月18日の日経平均株価の終値は、1万円を割り込み下落していますが、DIは2010年3月のレベルまで回復しています。



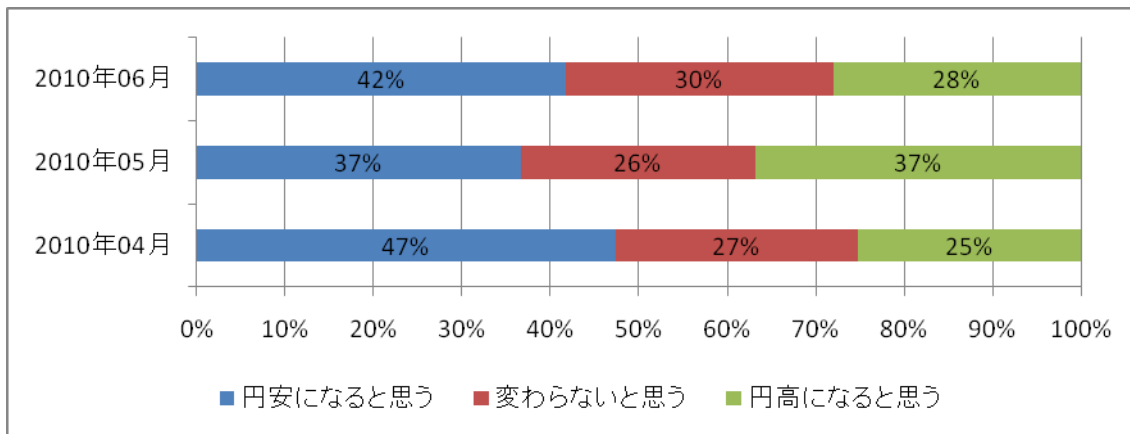
## (2) 今後3ヶ月程度の国内景気と政治状況 (2010年5月と2010年6月比較)



国内の政治状況について、2010年5月時点で「よくなると思う」と回答した方は6%に過ぎませんでしたが、2010年6月のアンケートでは25.9%の人が「よくなると思う」と回答しています。



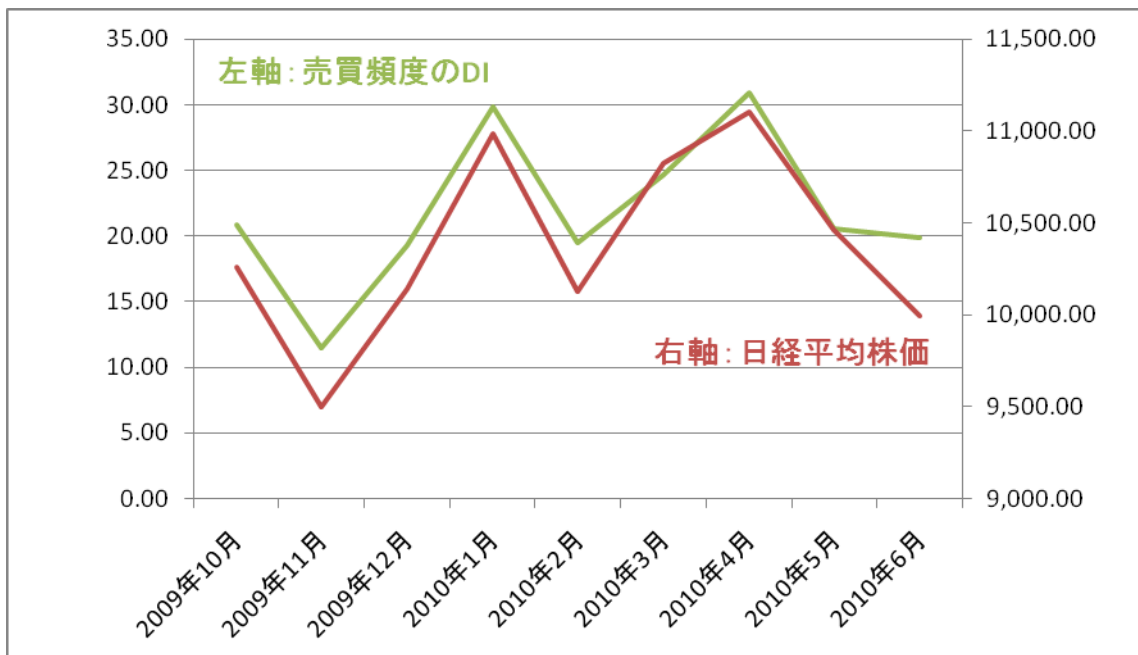
## (3) 今後3ヶ月程度のドル円相場予想



円高予想は先月よりも10%近く減少しています。

## 2 お客様の日本株取引について

## (1) 今後3ヶ月の投資意欲について



日経平均の下落幅と比べると、お客様の投資意欲にさほどの変化はないようです。



## ■ 総括

6月分の個人投資家サーベイは、5月以降の世界的な株安が続く中で調査が行われたにも関わらず、前月（5月）調査と比較すると、日本株と米国株に対する期待が改善する結果となりました。

株式市場に関するサーベイでは、日本株と米国株のDI（今後の3ヶ月先の株価予想、「良い」－「悪い」中立が0）がそれぞれ42まで改善しました。まず、前回調査で36まで低下した米国株のDIが大幅に改善。欧州の財政問題が長引き米国株が年初来の最安値まで下落したため、さすがに割安感が強まったことが米国株への期待改善に繋がったようです。

日本株に対するDIも同様に、42と前月から改善しましたが、日本株が米欧株や外部環境に左右されている中で、割安感が強まったことがDIの改善をもたらしたと考えられます。同様に株価が大きく下落した2010年2月には日本株への期待が大きく低下しましたが、対照的に今月は期待が改善しました。

一つには個人投資家が、日々の株式市場の変動に一喜一憂することなく、現在の世界経済や企業業績の改善状況を判断する「冷静さ」を持ち合わせ、投資に臨まれるようになっていることが挙げられるでしょう。

二つ目は、日本の政治に対する期待の変化も影響していそうです。日本の政治状況に対する質問に対しては、「今後良くなる」という回答が大きく増えました。6月初旬に菅新首相が誕生し、前政権時に停滞していた日本の政治が変わり始めるという期待が高まったようです。

日本株、米国株と対照的な結果となったのが中国株のDIです。前回（5月調査20）から一段と低下し、6月調査では17まで落ち込みました。2009年9月以降、中国本土株の低迷が続いているため、個人投資家の中国株への関心が極度に低下していると言えるでしょう。

ドル円相場については、前回調査で増えた「円高になる」という見方が少なくなり、「円安になる」という見方が再び増えました。為替市場では、ユーロの大幅下落に注目が集まりましたが、ドル円市場については円安傾向が続くという冷静な見方が多いようです。

今回も皆様方のご協力で、大変貴重なデータを作成・分析することができました。本当にありがとうございました。今回のサーベイが個人投資家の皆様方の投資判断の一助となれば幸いです。

（マネックス証券 チーフ・エコノミスト 村上 尚己）



## ■ 調査の概要と回答者の属性

調査方式： インターネット調査  
 調査対象： マネックス証券に口座を保有している個人投資家  
 回答数： 959件  
 調査期間： 2010年6月18日～6月24日

### 【性別】

| 男性    | 女性    |
|-------|-------|
| 83.5% | 16.5% |

### 【年齢】

| 未成年  | 20代  | 30代   | 40代   | 50代   | 60代   | 70歳超 |
|------|------|-------|-------|-------|-------|------|
| 0.2% | 6.8% | 24.2% | 31.3% | 18.0% | 14.1% | 5.4% |

### 【金融資産】

| 500万未満 | 500万<br>～1000万 | 1000万<br>～2000万 | 2000万<br>～5000万 | 5000万<br>～1億 | 1億以上 |
|--------|----------------|-----------------|-----------------|--------------|------|
| 37.2%  | 20.4%          | 19.1%           | 16.9%           | 4.3%         | 2.1% |

### 【売買頻度】

| デイトレ | 週に数回  | 月に数回  | 数ヶ月に1回 | それより少ない |
|------|-------|-------|--------|---------|
| 6.2% | 12.2% | 30.0% | 29.3%  | 22.3%   |

### 【株式投資のご経験】

| 1年未満 | 2年～5年 | 5年～10年 | 10年以上 |
|------|-------|--------|-------|
| 8.4% | 33.9% | 23.5%  | 34.2% |

本情報は当社が実施したアンケートに基づいて作成したものです。

- ・ 本情報は売買のタイミング等を反映したのではなく、また示唆するものではありません。
- ・ 当社は記載した銘柄の取引を推奨し、勧誘するものではありません。
- ・ 当社は本情報の内容に依拠してお客さまが取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。
- ・ 銘柄選択や売買タイミングなどの投資にかかる最終決定は、お客さまご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。

## マネックス証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号  
 加入協会：日本証券業協会、（社）金融先物取引業協会